

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：2022年 4月 22日

事業所名：放課後等デイサービス ぐん☆ぐん

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10			・遊戯室や別室も活用している ・クラスごとで活動する時もある	
	2	職員の配置数は適切である	10				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	7		・新たに階段やトイレに手すりを設置し対応している	・完全なバリアフリーではないため、見学や通所希望者にはしっかりと説明している ・配慮が必要な児童には、階段やトイレ等付き添うようにしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	4	1		・短時間勤務の職員もおり、全職員の参加は難しいが、大きな行事は確実にフィードバックしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			10		・第三者による外部評価はできていないので、今後検討したいのでご教授願いたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	1		・視聴する研修などは、時間を確保し多くの職員が参加できるように努めている	・短時間勤務の職員は、なかなか研修に参加する機会がないので、勤務を工夫して参加する機会を増やしたい
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10			・職員でモニタリング会議を実施し計画を更新作成している ・計画に挙げる目標は、スモールステップを心がけている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		10			・事業所に専門スタッフがおらずアセスメントツール(検査)を取ることができないので、保護者の方が医療機関で取ったものを参考にさせてもらっている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	2		・年間行事から担当を振り分けてチームで計画を作成している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10			・曜日や週ごと、季節に合わせて活動内容を変えている ・法人内の施設も活用している	・児童の様子や感想も聞きながら柔軟に組み立てるよう心がけている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	3			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	1		・朝礼や活動前のミーティングで、その日の活動や職員の動き、利用者の状況など確認している	・短時間勤務の職員にも伝達の漏れがないよう徹底したい

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	6		・職員の勤務状況で全職員が支援終了後に振り返りをする事はできないので、業務日報やメール連絡を使って共有している	・職員の勤務が違って、出来事や気づいた点など漏れがなく共有できるよう工夫したい
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	10				・職員にガイドラインの徹底ができていないことが分かったので、周知の徹底に努めたい
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10				・担当者会議には、極力児発管と現場で携わっている職員が参加するようにしている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10				・学校でのお便りや連絡帳を確認コピーし把握している ・予約カレンダーに下校時間等曜日ごとに記入してもらっている ・学校の保護者アプリの登録で情報を共有している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			10		・現時点で、医療的ケア児は受け入れていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	10				・必要があれば、保育園等に向き担当した先生に直接様子を聞き取り情報共有するようにしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			10		・現時点で、障害福祉サービス事業所へ移行したケースがない
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10				・毎年、『あかしや』で毎月開催される研修に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	10				・今年度は、コロナの影響で交流する機会が減ってしまった。コロナ禍でも交流できるように活動を工夫して取り組みたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	3			・自立支援協議会へは児発管が参加しているが、他の職員に周知ができていなかったように思うので、会議の情報共有を徹底したい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	2			・お迎え時に保護者の方と今日の様子を伝達し連携に努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			10		・事業所では保護者に対してペアレント・トレーニングはできていない ・事業所で必須なのか努力義務なのか確認する

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	1		・保護者から要望があった時や子どもの様子で面談が必要な場合は、時間と部屋を設けて即対応するようにしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			10	・夏休みには、新型コロナウイルス感染症対策の中、人数を最小限にして親子イベントを行い、保護者同士がつながる場を提供することができた	・例年保護者の方が参加するイベントを頻繁に行っていたが、コロナ禍でいつもより開催できていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10				
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	4		・保護者連絡配信アプリ『コドモン』を活用し行事のお知らせやアンケート、活動写真等も発信している	・紙ベースでの会報は現在発行していない
	35	個人情報に十分注意している	10				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			10		・コロナ禍もあり、地域住民を招待するイベントは開催できていない
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	6			・マニュアルは策定し部屋に保管しているが、すべてのマニュアルを保護者に開示できていないので、設置場所を改善する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10			・学童クラブと合同で年3回の防災訓練を行っている	・訓練の回数が少ないことで職員のスキルアップが課題なので、毎月実施して非常災害に備えた訓練を増やしスキルアップに努めたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			10	現時点では、日常的に身体拘束を行う児童はいない。	・緊急時、パニックや施設からの飛び出し、暴れる等の行為がありやむを得ず拘束を行う場合は、必ず保護者に事後報告をする。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	1		・案件があった際には、速やかに報告書を提出し、職員間で共有している	